

学校園だより 郷土 吉野の子

毎月連載で、子どもたちの学校・園での様子や小中一貫教育推進の取組の進捗状況などをお伝えします。

園教育委員会事務局
学校教育推進室 Tel.(32)0190

木育授業

「木とふれあい、木に学び、木と生きる
吉野の木で育つ子どもたち」

町内の両小学校では、町内在住の木育インストラクターである橋元美穂さんのご協力やご指導をいただきながら、全学年で図画工作科で「木育授業」を行っています。町内ごも園や中学校においても木育の取組をしていますが、今回は町内小学校での取組を紹介し、小学校の「木育授業」は平成30年度から各学年で図画工作科の年間指導計画に位置づけて行っています。子どもたちが吉野材に触れ、木の特徴や吉野の木の歴史などを学びながら、木と生活のつながりを考え

木育授業
吉野小学校



たりすることのできるさへへの愛着心を持つことを目指しています。

各学年の指導内容に応じて吉野材を使って創造する活動を行います。1年生は木の切れ端を組み合わせながら形作りをします。2年生は薄い木の板のシートを切って貼り絵をします。3年生は角材や木の端材を使って釘を打って留めたりつないだりして作品を作ります。4年生は角材や板をのこぎりを使って加工して作品作りをします。5年生は木の板を加工してメッセージボードを製作します。6年生は1枚の木の板を木取りをして本立てや箱を製作します。一人一人が木を手にとり、木の良さを味わいながら自分が作りたいもののイメージを膨らませてそれぞれの作品づくりに取り組みました。今まで使ったことのない、ノコギリや電動糸ノコ、かなづち等の使い方を学び、木の特徴を生かしながらの活動です。

子どもたちからは、「道具を使うことは難しい」「木が切れるときの音がおもしろかった」「のこぎりの刃の使い分けができるようになった」「自分だけの作品が作れて嬉しかった」という感想が多く、充実した学習ができたようです。木とふれあい、木に学びながら吉野の木で育っている子どもたちを実感します。

小中一貫教育の実践に向けた取組⑥

～新たなつながりの中で育む本町義務教育9年間の実践に向けて～

「吉野小学校・吉野北小学校・吉野中学校合同授業研修」

町内小中学校では各校でテーマや教科を決めて教職員が研究・研修を行い、互いに公開し合い、協議しながら授業改善を行い、子どもたちの学力向上、学びの育成に取り組んでいます。

その中から、吉野北小学校で行われた1年生と4年生の授業研究について紹介します。1年生は国語科「知らせたい見せたい」、4年生も国語科「ごんぎつね」の授業を公開し、吉野小学校と吉野中学校の教員も参観しました。

1年生は自分が知らせたい・見せたい物を身の回りから選び、その特徴を言葉で表現し伝えました。大きさや色、形の特徴だけでなく、「つるつる」「ざらざら」等、触れたりしながら一生懸命取り組んでいました。

4年生はきつねのごんが、間違っって兵十に火縄銃で撃たれる場面を学習しました。ごんや兵十になりきって撃たれた時や、誤って撃った時の気持ちについて友だちと意見交流をしながら考えを深めていました。

授業参観後、教員で研究協議をしました。中学校の教員にとっては、普段参観する機会がほとんど無い、小学生の学習の様子や、町内の小学生の学校生活を実際に参観することで、子どもたちの学習に対する一生懸命さが伝わったようです。また、小学校の教員にとっては、子どもたちの発表する力を育てる指導法や、使用するプリント等の教材、教室に掲示されている児童作品等についても、学習指導の参考にしています。

昨年度は吉野中学校の授業を参観し、次年度は吉野小学校の授業を参観する予定です。今後も町内各小中学校教員が協同で研修しながら子どもたちの指導力の向上、授業改善を通して子どもたちの学力向上、学ぶ力の育成を図っていきます。



合同授業研修
吉野北小学校(1年)

〒639-3111 吉野町上市133 e-mail:syakai_e@town.yoshino.lg.jp

TEL(32)0190 FAX(32)5689

※内容に変更等があれば、文字ニュースもしくは次号の生涯学習情報でお知らせいたします。
※ご不明な点や申し込みについては、上記までご連絡ください。



上市ほっこり「のびのび広場」

みんなでほっこり、「のびのび広場」で楽しい時間を過ごしましょう!木の玉プールや外国語に触れられるコーナー、マンガや絵本もあります。イベントも盛りだくさん!みんな遊びに来てくださいね!

期 日:2月11日(祝・火)

場 所:吉野町中央公民館1階ロビー

時 間:11時~15時まで「のびのび広場」OPEN
13時 おはなし会

13時30分 ワークショップ「絵本のカバーでエコバッグをつくろう!」(先着20名・参加無料)

実施団体:吉野町地域おこし協力隊、阪本龍門文庫
吉野町青少年指導員会、おはなしらんど
カンブリア

吉野運動公園 照明器具更新工事・トイレ改修工事のお知らせ

工事実施に伴い、現在体育館アリーナを使用することができません。皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。工事竣工は2月末を予定しておりますが、体育館の貸館業務再開日時が決まりしだい、改めてご案内させていただきます。なお、体育館以外の施設につきましては従来通りご利用いただけます。

期間:令和元年12月1日~令和2年2月28日

内容:体育館アリーナ照明器具のLED化
運動公園内街路灯照明器具のLED化
体育館1階トイレ改修(便器の洋式化など)

図書館開館情報

○「吉野町中央公民館(5階) 図書室」

開館日時:(水曜日)13時~16時30分

【5日、12日、19日、26日】

(土曜日)9時~12時、13時~16時30分

【1日、8日、15日、22日、29日】

※奈良県立情報図書館より、期間限定の絵本・児童書が届いています!

○「りゅうもんぶんこ こどもライブラリー」

場 所:吉野町中央公民館1階ロビー

開 館 日:(水曜日)5日、11日、12日、19日、26日

時 間:10時~12時、13時~16時30分

【イベント】

5日「みんなでのびのびヨガ」

※11日(祝・火)は「のびのび広場」で開館します。

※詳しくは、こども園・小学校でお配りする「こどもライブラリーだより」をご覧ください。

○「木の子文庫」

場 所:吉野見附「三茶屋」

開 館 日:(土曜日)1日、8日、15日、22日、29日

※開館日は変更する場合があります。

時 間:10時~16時

Facebook、ブログも行っています!

問 合 先:Tel(39)9007(上田)

メ ー ル:kinokobunko@gmail.com

町長表敬訪問 全国高校サッカー選手権大会出場 豊田 魁人さん(香束)

12月20日、奈良県立五條高等学校2年の豊田魁人さんが、役場町長室を訪れ、全国大会へ出場することを北岡町長へ報告しました。同31日に川崎市の等々力陸上競技場で行われた宮城県代表の仙台育英との試合では、後半戦で五條が1点先制した直後に豊田さんが交代出場。ゴール近くまでドリブルで攻め入る活躍を見せましたが、同点に追いつかれ、試合終了。その後のPK戦で惜しくも敗退となりました。来年は3年生。ますますの活躍が期待されます。



◀ 右から森本教育長、
豊田さん、北岡町長。

令和2年 新春恒例 出初式

消防団員の規律士気を高揚すると共に消防技術を練磨し、有事における消防機能の発揮に万全を期することを目的とした新春恒例の吉野町消防団出初式が、1月12日吉野小学校体育館にて、また公益財団法人奈良県消防協会吉野支部連合出初式が同月19日天川村立天川小学校体育館にて盛大に行われました。

出初式の席上、次の方々が表彰等を受賞されました。また、昨年度吉野町消防団を退職された方々に、永年の功績を称え消防庁長官報償が贈られました。

吉野町長表彰

木谷雅文(龍門)、上垣光治(吉野)、西田哲矢(国栖)
大西正人(上市)、丸谷悟士(中荘)、小崎真太郎(中竜門)

吉野町消防団長表彰

下中隆平(龍門)、和田 洋(国栖)、山本 寧(上市)
坂本哲郎(吉野)、岡崎友和(中荘)、小林竜男(中竜門)

吉野警察署長感謝状

伊藤政彦(龍門)、福仲俊徳(国栖)

奈良県知事表彰

山口靖生(吉野)、岩本好彦(中竜門)、國中広和(上市)
大石敏之(中荘)、東平智仁(国栖)

奈良県消防協会 協会長表彰

山本 寛(上市)、松葉史人(龍門)、武林久司(吉野)
上谷勝治(中竜門)、植仲良視(中荘)、山口貴典(国栖)



◀1月12日 吉野川での放水演習

奈良県消防協会吉野支部 支部長表彰

大北 司(龍門)、松田有史(国栖)、辻村佳則(吉野)
三浦秀明(中竜門)、上林勝則(龍門)、西本延博(吉野)
更谷安久(龍門)、春谷晃伸(国栖)、松田正昭(中荘)
北本敏行(中荘)、堀内孝生(上市)、南 雅樹(中竜門)
田上陽司(吉野)、辻内貴志(上市)

消防庁長官報償

<1号報償>
北村基滋(上市)、橋本英之(吉野)、小崎義弘(中竜門)
辻中哲也(国栖)、梅田千賀雄(中荘)、貝本光弘(国栖)
池田宗士郎(国栖)
<2号報償>
福嶋成之(国栖)、岡田恭誠(中竜門)、松田和也(吉野)
窪西輝夫(国栖)、水本充洋(吉野) 【敬称略】

3月1日(日)～3月7日(土) 春の火災予防運動

毎年3月1日から7日まで、春の火災予防運動が実施されます。季節は冬から春へと移り変わる時期ですが、まだまだ暖房器具も手放せません。この時期は空気が乾燥するため火災が発生しやすく、また強い季節風により被害が拡大するおそれがあります。これまで以上に火の元には十分に注意し、尊い命と貴重な財産を守りましょう。

「うっかり火災」ゼロ

火災は一度発生すると人の財産、時には命を奪う恐ろしいものです。しかし、その多くは人の「うっかり」が原因となっており、未然に防ぐことが可能です。

寝タバコをしない、揚げ物料理をする時はコンロのそばを離れない、暖房器具を正しく取り扱うなど、「つい」や「うっかり」にならないよう、一人ひとりが火の用心を心がけましょう。

ひとつずつ いいね!で確認 火の用心

令和元年度全国統一防火標語

住宅用火災警報器の設置

火災による被害を最小限に抑えるためには、火災をいかに早く発見できるかにかかっています。住宅用火災警報器は、一般住宅において火災を早期に発見するのに最も有効な設備です。消防署では、日々の作動確認や10年単位での交換を推奨しています。

高齢者を火災から守る

高齢者等の方は、火災や災害が発生した際に逃げ遅れてしまう可能性があります。地域の協力・連携体制を強化し、地域全体で火災や災害に備えましょう。

吉野消防署 TEL(32)1011 IP(39)9107 FAX(32)0130